

清友

No.153

2022年5月
(2022年5月10日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



上野原のパワースポット
軍刀利神社奥社大カツラ

憲法施行75周年の節目となる5月3日、コロナの影響で規模縮小してきた『憲法集会』が3年ぶりに有明防災公園で開催され、「改憲発議許すな!」と1万5千人が結集しました。退職者会の参加者は11人です。

すべての戦争を否定しよう
9条の思想が今こそ必要だ

主催者挨拶で平和フォーラムの藤本さんは、「ロシアの侵略は絶対に許せない。これ以上市民の犠牲を出すな。即時撤退せよ。敵基地攻撃能力や核兵器保有等の軍事力増強は

各界からのスピーチでは、「憲法9条は戦後最大の危機だ。自民党や岸田は名実とも戦争できる国に変えようとしている。軍事同盟や軍事力による抑止は軍拡の応酬と相互不信を広げるだけだ」、「社会的性差(ジェンダー)を乗り越えなければ外交や経済を語る土俵には上がれない。女性は前に出て主張しよう」、「沖縄の現実や米軍の横田空域の存在等の治外法権を許すな。沖縄の復帰は声を上げて実現した。声を上げよう」 「非正規



国民生活を圧迫し、他国の脅威とされて地域の平和は壊れる。ウクライナの現実
は、憲法9条の戦争否定の思想が本当に必要なことを示した」と訴えました。

参議院選の結果次第で9条改憲阻止は危機に

雇用増加など社会保障が機能せず命を落とす人がいる。9条は不戦の誓いと同時に、国の金を軍事ではなく、私たちの生活のために使う仕組みだ」と、憲法を守り活かすことの重要性が次々と訴えられ、7月の参議院選挙の結果次第で憲法9条が危機を迎えることになる、強調されました。

そして、集会後、初夏を思わせる陽射しの中、台場まで「戦争反対!」「改憲阻止!」を訴えてデモ行進しました。



6月10日**第14回定期総会に****参加しましょう****コロナの状況により懇親会員合わせも…**

既にお知らせしてあるように、6月10日、3年ぶりの「対面」方式により定期総会を開催します。

通常方式の開催前提だが…

総会は、コロナ以前と同様の方式で開催する予定ですが、コロナの状況によっては、簡略化も視野に入れており、①東京清掃以外の来賓挨拶を辞退願う、②報告・提案を簡素化し開催時間を圧縮、③懇親会を中止するなどの対応を組み合わせで行うつもりです。

開催案内をおくります

「開催案内」「出欠連絡兼委任状」とあわせて、総会議案(①活動方針、②役員選出要綱改正、③旅費支給基準改正、④オーバー傘寿会員制、⑤会計予算)を送りますので、検討

第14回定期総会の案内

■開催日	6月10日(金)
■会場	清掃会館地下ホール
■主な次第	10:00 受付開始
	10:15 開会
	12:15 総会終了
	12:30 懇親会開会
	14:30 懇親会中締

してください。

なお、議案の最終版は5月23日開催予定の幹事会で確定することになります。

総会で懐かしい顔も…

コロナ対策も考慮して開催します。是非参加いただき、久しぶりに仲間と顔を会わせていただきたいと思います。

5月26日 芝・大門フィールドワーク

参加連絡はまだ間に合います。お早めに。

春のフィールドワークは、「芝・大門」めぐりです。

▼開催日 5月26日(木)

▼集合 10時 芝公園駅前

▼コース 芝公園駅→丸山古墳(都内最大級)→東照宮

→宝珠院弁天池→もみじ谷

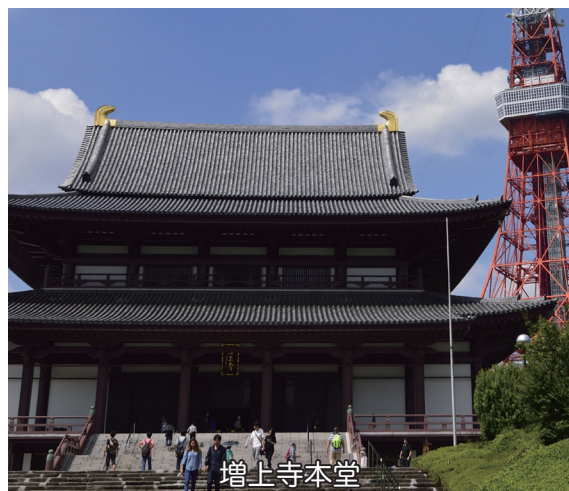
→増上寺と徳川墓所(秀忠

はじめ6人の將軍の墓)→

ランチでビール

▼会費 2千5百円

お早めに連絡ください。



増上寺本堂

訃報 小泉栄さん逝去

4月12日に、

小泉栄さんが亡くなりました。73歳の誕生日を迎えたばかりの突然の逝去でした。

「サカエちゃん」の愛称で

親しまれていた小泉さんは、清掃一家小泉兄弟の末弟で、東京清掃の書記として有楽町時代の清掃本部で活躍されました。その後、清掃局職員に転じ、深川支部、杉並西支部で役員を歴任しました。

愛嬌のある笑顔が印象的だった

小泉さんの真骨頂は、筋を曲げないところでした。

今年の2月、所用があつて電話をさし上げたときは、いつもと変らない様子でしたので、このような突然のお別れを迎えることになるとは思いませんでした。謹んで故人のご冥福を祈ります。

2010年3月
退職者送別会にて

介護労働者の処遇改善と利用者負担増等の改悪

介護保険をめぐる2022年の動向

申しました。10月以降も3%程度（月額9千円相当）の引上げが継続される仕組みです。

介護関連労働者の大幅賃上げを実現しよう！

政府決定に対し連合は、「22報酬改善では不十分、全産業平均水準に達するまで処遇改善すべき」という意見を表明しました。一方、資本側は「効率化・適正化議論を並行して行うべき」としています。

介護労働者の処遇改善分を「公的価格」に上乗せしても、事業者の裁量により、個々の労働者に賃金改善が行き渡らないという問題点がありました。今回、「賃金に反映させるよう、適切な担保策を講じる」としていますが、きちんとした賃金交渉可能な形態の明確化などの措置が必要です。

22年は介護制度改訂の検定期新たな改悪を阻止しよう！

介護保険制度は3年サイクルで見直しされます。22年度は24改訂へ向けた検定期です。新たな利用者負担増などの制度改悪を阻止しましょう。



コロナの感染リスクにさらされながら懸命に働くエッセンシャルワーカーへ向けて、岸田政権は、今年2月から9月までの賃金を3%（9千円）程度引き上げる予算措置を講じ、10月以降も同様の措置を行える制度を構築しました。

一方、医療・介護の利用者負担見直しや介護施設職員配置基準引下げなど制度改悪も検討されています。『自治体退職者会ニュース』を参考に、これらの問題を報告します。

『経済財政諮問会議』は負担増と給付の抑制を提起

官邸と財界合作による行革を提言する『経済財政諮問会議』は、昨年末、社会保障改革工程を示し、医療・介護について別記の見直しを求めました。まさに全面改悪です。

『規制改革推進会議』は介護施設職員配置基準引下げ論議

安倍政権から引継ぐ『規制改革推進会議』も昨年末、情報通信技術（ICT）や介護ロボット等活用による有料老人ホーム等介護職員配置基準の見直し（入所者3名に1名↓「4対1」）に

経済財政諮問会議の医療・介護改悪提案

- ①医療・介護の金融資産等保有状況把握による利用者負担の見直し
- ②後期高齢者医療窓口負担の再見直し
- ③外来診療時定額負担の対象拡大
- ④医療・介護の「現役並所得」判断基準見直し
- ⑤介護保険軽度者の生活援助サービス等見直しと地域支援事業への移行
- ⑥介護ロボット活用等による生産性向上、介護助手など多様な人材活用
- ⑦介護認定率、介護費の地域差分析、給付費適正化

等を提案し、政府は①機器等活用による夜間見守り、②介護ロボット活用等、③介護助手活用等の「実証実験」を始めます。これに対し、全国老人施設協議会

は、「介護は高度な対人サービス、介護職員削減はケアの質低下、職場環境悪化につながる」と、慎重姿勢を求めました。

介護等労働者の処遇改善は「新しい資本主義」の実現？

看護・介護・保育分野の処遇は国が定める「公定価格（公的価格）」にしばられています。

岸田政権はコロナ対策としてエッセンシャルワーカーの処遇改善を提案し、「新しい資本主義」の実現へ向けるとして、安倍政権時代の『全世代型社会保障検討会議』を改組した『全世代型社会保障構築会議』の下に『公的価格評価検討委員会』を設置し、「公定価格」のあり方を検討、「介護・障害・保育分野の慢性的人出不足の要因は、業務負担と賃金水準の低さ」と指摘、3%の処遇改善につなげました。

そして、『社会保障審議会介護報酬分科会』は、2月に報酬新加算制度「介護職員等ベラスアップなど支援加算」を答

辻元清美「憲法を語る」



主催：
 ば改憲を進めるべきではないという考え方があった。おかしくなったのは、安倍政権から。改憲手続法も安保法制も、一方的に強行した。

維新は危険な勢力

4月14日、「立憲野党共闘で参議院選に勝利し〈壊憲〉攻撃を阻止しよう! 4・14労働者・市民集会」が、文京区民センターで開催されました。講師は参議院選に向けて全国行脚中の辻元清美さん。土井たか子さんの思い出や自社さ政権、民主党政権時代のことを話した後、「次の衆院選まで待っていたら、日本の政治はますます悪い方向へ行きかねない」と、自身の参院選立候補の理由を語りました。

安倍の強権政治は許せない

中曽根を含め戦争体験者は改憲に慎重だった。野党第一党も合意できる内容でなければ

大坂は維新と公明だけになった。改憲勢力だ。自民・公明・維新が参院で3分の2をとると、維新が目指すかたちでの改憲に向かう。維新が野党第一党になれば危ない。悪法をつくる政党を大きくすることはよくない。

最近、立憲がフラフラしている。野党第一党がしっかりしていないとまずい。野党がしっかりしないと、参院選後は3年間国政選挙がないので、与党のやりたい放題になる。

9条使い世界平和に貢献を

ウクライナ侵略の問題で敵基地攻撃が議論されているが、日本は戦争をできない。原発が海岸線に54基もある。原子

炉はミサイルに耐えられない。日本はロシアを説得できる位置にある。世界の紛争を仲介できる。憲法9条を使って仲介外交すべきだ。

しっかり批判できる野党を

日本のような「野党は反対ばかり」論は欧米にはない。イギリスでは野党の議員活動支援のための資金が配られている。議会に「野党の日」もある。ドイツでは予算委員会委員長は野党と決まっている。アメリカの野党は徹底的に反対ばかりする。しっかり批判できる野党が必要だ。私は、労働者の政権をつくりたい。

東京清掃と退職者会は、7月の参議院選挙では自治労組織内候補『鬼木まこと』さんを推薦しています。



日比谷メーデーで東京清掃の参加者に挨拶する鬼木まことさん

ロシアのウクライナ侵略反対! 即時撤退! 改憲発議反対! 辺野古新基地建設中止!



ウクライナ情勢が連日マスコミで報道されるちよつと寒い日、4月の19日行動が国会議員会館前で行われました。

市民のスピーチで法律家団体は「ウクライナ侵略を口実に緊急事態条項や9条改憲の議論が進められようとしている。コロナ等のパンデミック対応は憲法を変えなくても対処でき、足りなければ法改正すればいい。改憲反対の声をあげよう」と訴えました。

そして、参議院選で改憲勢力に3分の2を取らせないとこの重要性が確認されました。

ロシアは侵略をやめる、ウクライナから撤退を！改憲・核共有・軍拡を許すな！

4月8日、『ロシアは侵略をやめる、ウクライナから撤退を！4・8日比谷集会』が野外音楽堂で開かれ、退職者会は8人参加しました。

主催者は、「ロシアの蛮行は断じて許せない。これに乗じて敵基地攻撃能力保有、アメリカの核共有、非核三原則の見直しなどを安倍等が煽っている。力を合わせて、参議院選挙では改憲勢力を3分の2

割れへ」と呼びかけました。

非核運動団体の方は、「長崎出身なので核はいけないものと捉えてきた。核は使用されれば誰も助けに入れない。国は核を使用しないよう模索すべきであり、それを放棄するなど許せない」と訴えました。会場には女性のブースが設置され、多くの女性が集いました。集会後、銀座デモで「戦争反対」をアピールしました。



原発も戦争もなくそう！



と、呼びかけました。
福島にとり原発事故はまだ終わっていない
福島からの発言で、『福島原発刑事訴訟支援団』の方は「今も6万人以上が避難しており、子供の甲状腺がんは福島だけでも293人発生している。1万人に1人以上だ。政府は原発事故から学ぶことを放棄している。公正な裁判を求め、最後まで頑張る」と訴えました。

4月16日、『さようなら原発首都圏集会』が亀戸中央公園で開催されました。

大空襲と原発投下の被害を思い起すウクライナの状況

主催者挨拶でルポライターの鎌田慧さんは、「ロシアのウクライナ侵略で、大空襲と原発投下による甚大な被害の体験を思い起こした。自民党は核の保有や敵基地攻撃を口にしてはいるが、ロシア軍はチェルノブイリ原発制圧で大量に被曝した。原発が核爆弾と同じ役割を果たしている。原発をなくするまで、戦争がなくなるまで、頑張らましよう！」

ウクライナ侵略で原発が標的化の危険性一層鮮明に

『原子力資料情報室』共同代表の伴英幸さんは「ロシアは、チェルノブイリ原発だけでなく、ヨーロッパ最大級のサポロジェ原発も意識的に制圧した。いつでも原発は標的される危険がある。日本では原発が攻撃されればひとたまりもない。危険性をきちんと認識して脱原発で頑張る必要がある」と、ロシアの侵略と原発占拠について報告しました。

集会後、「原発も戦争もなくそう！」と訴え、錦糸町まで京葉道路をデモ行進しました



HIBIYA 93rd MAYDAY

**働く者の団結で生活と権利、
平和と民主主義を守ろう！**

5月1日の日比谷メーデーは、3年ぶりに参加者を会場へ入らせての集会になりました。入場者数を、会場定員の半分に制限しての開催でしたが、会場はほぼ埋まり、その中でも、特に、青い作業衣姿の東京清掃の参加者は人数もずば抜けて多く、目立ちました。

ただし、今年のメーデーは、右翼の街宣車が押し寄せ、会場警備の組合員が押し戻す中で暴力沙汰が発生しました。編集子が50年に亘り参加してきた中で初めてのことでした。右翼の妨害でデモ出発が多少遅れましたが、雨が降り出す前に土橋までの行進を終了することができました。



退職者会の参加者は15人でした。コロナの影響で例年に比べて少なかったものの、元気に行動参加しました。

中央メーデー

「1人ひとりが尊重される多様性を認めあう社会を目指し、みんなが輝く未来をつくろう」をスローガンに、代々木公園で開催されました。祭りをイメージした会場の真ん中にステージを配置する斬新さは、来賓挨拶に？ 松野官房長官、後藤厚労相、小池都知事。政府・与党すり寄りの演出でしうか。式典も1時間で終了。まあこれもメーデーです。